

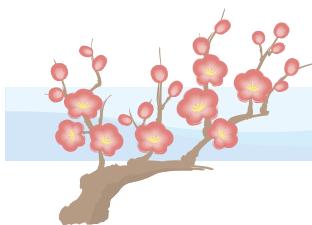
第8号

2013年1月 発行

編集発行

特定医療法人社団仙齡会

はりま病院 広報委員会



平成25年 新年のごあいさつ

理事長 荒尾 潤



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。皆様には、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年中、仙齡会に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして心より御礼申し上げます。

さて、はりま病院は一昨年7月土山駅南口に新築移転してから1年半が経ちました。移転前は約60年間、加古川市尾上町で診療しておりましたので、全く新しい場所での開業となりました。地域の皆様方に認知され、よい評価をいただけるようになるまでには、まだしばらく時間がかかり、弛まず努力することが必要だと考えますが、今年はさらに地域医療に貢献できますよう体制を整えていきます。一昨年移転後、常勤内科医2名が入職し、現在、常勤内科医5名、外科医4名の常勤医9名となりました。今年4月には整形外科常勤医1名入職予定で常勤医10名となり、89床の小規模な急性期病院としては非常に充実した診療体制がとれるようになります。これまで、はりま病院は消化器疾患を中心とした専門性の高い医療を目指し努力してまいりましたが、今春からは整形外科領域でも高い専門性を発揮し地域に貢献できればと考えております。

また療養病床の「いなみ野病院」、尾上町の診療所「はりまクリニック」、「はりまクリニック通所リハビリ」、「訪問看護ステーションはりま」、太子福祉会の特養「みどり園」、「陽だまりの家」、「ケアハウスあじさい」、「尾上の郷」、「聖園」など、仙齡会と太子福祉会の多施設で密接に連携することにより急性期から終末期まで継ぎ目のない医療、福祉をさらに高いレベルで提供できますよう努力していくと考えております。今後ともさらなるご指導、ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申しあげます。

最後になりますが、平成25年が皆さんにとりまして、良い年になりますことをお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

地域医療連携室

地域医療連携室課長 橋 敦司

はりま病院では、治療や療養の過程で生じる様々な問題について、ソーシャルワーカー（医療相談員）が患者様やご家族様と一緒に解決方法を考え、安心して治療や療養に専念していただけるようにお手伝いを致します。

例えば、

- ・物忘れ外来のご予約
- ・地域の医療機関や介護施設などの情報提供
- ・医療費など経済的なご相談
- ・退院後の生活や介護などのご相談
- ・身体障害者手帳や難病の申請などのご相談
- ・介護保険などの福祉サービスの情報や調整
- ・地域の医療機関や介護施設、福祉サービスなどとの連携、調整
- ・その他医療・福祉に関するご相談全般

などです。

地域医療連携室は、病院の4階にありソーシャルワーカーが3名と事務員1名が所属しています。1階受付や各病棟詰所にお声をかけていただければ、すぐにお伺いいたします。

お気軽にお声をかけてください。





新人(異動)職員紹介



放射線課
ほぞかわともひろ
細川友博

9月より放射線課で働かせて頂いている細川 友博です。
技師になってから数十年経っていますが、前に働いていたのが小さな診療所の内科でしたので、外科手術直後の一般撮影や、手術

を前提にした透視撮影の仕方、整形外科の撮影に最初は戸惑い、電子カルテなどにも、ようやく慣れてきたところです。これからもよろしくお願ひします。



医事
よしもと
芳本 愛

平成24年6月より受付で働かせて頂くことになりました芳本と申します。病院など医療機関での受付勤務は初めてで、とまどう事ばかりでしたが、医事課の先輩など多くの方から指導して頂き、日々業務に励んでおります。

まだまだ気付かされる点がたくさんありますので、これからも少しずつ患者様ひとりひとりに沿った対応が出来るよう努力して参ります。どうぞ、よろしくお願ひします。



医事
こにしまい
小西麻衣

9月より受付で勤務させていただいております、小西と申します。前職は病院関係ではなく、はりま病院で勤務するに当たり、先輩方に一からご指導頂き、日々勉強の毎日です。患者様からもたくさんお話しして頂き、毎日明るく元気に働くことができております。これからも知識を増やし、一日も早くみなさまのお力になれるよう努力して参りますので、ご指導よろしくお願ひいたします。



地域医療連携室
にしだまなみ
西田愛美

8月20日から地域医療連携室の事務として勤務しております西田愛美です。先輩方の優しいご指導のもと、まだ経験が浅く、未熟ですが、日々頑張っています。失敗することもあると思いますが、これから多くのことを学ばせていただき、スキルアップしていきたいと思っております。

皆さんにご迷惑をかけることも多々あると思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。



中央材料室
やまもとじゅんこ
山本淳子

10月から中央材料室で勤務しております山本淳子です。前職までは医療事務をしておりましたが、仕事の幅や医療知識も広げていきたいと思い、転職をしました。

はじめは、はじめての分野での仕事内容に大変とまどいましたが、毎日が勉強と思い頑張っております。これからも色々な経験をつんで、がんばってまいりますので、よろしくお願ひ致します。



http://www.harima.senreikai.org

平成24年12月8日

はりま病院受付にてクリスマスアンサンブルコンサートを開きました。

今年で第2回目となります。たくさんの方に来ていただきましてありがとうございました。

また、来年も行いたいと思います。



年男年女の抱負

地域医療連携室の大江 菜月と申します。昨年4月に入職し、社会人としての自覚を持てるようになつたのかと思っています。まだまだ先輩方や他部署の方に迷惑をおかけしていますが、今年1年も頑張っていきますので、よろしくお願い致します。今年は年廿ということで、仕事ももちろん頑張りますが、プライベートもいい出会いがあればなと…。幸せをつかみ取ります!!

大江 菜月

今年は追われる生活ではなく充実した生活を送るということを大切にしたいと思います。日々の生活の中でやりたいことを時間がなく出来ないと諦めてしまわないで挑戦する気持ちを持つ事、そして人は思い一つで大きく気持ちも変化する事をとても実感したので、モチベーションを上げるという源を常に持つていられる様にしたいと思います。

島 功子

はたまた、○回目の年廿でしょうか??
前回の年廿の年(12年前)に長男を出産。
その長男も今春、晴れて中学生となります。我が家ながら、子供の成長は早い!!!

子供の成長に負けないように、日々精進したいと思う毎日ですが、気力・体力の衰えをやや感じ始めた哀しい昨今…

ものの本によると、巳年生まれは、同情心があつく、人のために尽くすという宿命を持っているとか…

今年の抱負は、職場や家族のために頑張るだけではなく、小さな事でも社会貢献ができればと考えています。

川西 恵美

新年明けましておめでとうございます。

はりま病院地域医療連携室は、現在、相談員3名と事務員1名で、業務を行っています。まだまだ、ご迷惑をおかけするところもあるかと思いますが、これまで以上に、患者様やご家族様から、お気軽にお声かけいただける相談員を目指していきたいと思います。また、今年は、プライベートではありますが、長廿が小学校入学、長男が保育園に入園と、子供達が新たな環境にスタートする年もあり、今まで以上に成長を感じる1年となりそうです。2013年は、相談員としても、父親としても、より一層大きくなれるよう頑張っていきたいと思います。

本年も、よろしくお願い申し上げます。

中岡 恵一

新年明けましておめでとうございます。今年も良い1年にしたいと思います。基本はやはり健康だと思います。健康でいられる一年でいたいと思います。

メタボという診断されない程度に、美味しいものを食べながら、なおかつ健康でいたいと思います。無理のない程度にちょっとは運動もします。

本年もよろしくお願ひいたします。

黒田 尚幸

新年明けましておめでとうございます。はりま病院に入職して、9ヶ月が経ちます。

皆様の御指導でなんとか仕事をさせていただいております。私の今年度の抱負は、外科病棟の特色を生かし消化器外科看護のスキルアップを目指します。

病棟での経験・勉強会に参加し人工肛門の看護をマスターし、患者様に指導・教育ができる看護師になりたいと考えております。

今度とも皆様方の御指導よろしくお願ひ致します。

深水 里美

編 集 後 記

新年明けましておめでとうございます。

昨年末からノロウイルスなどが原因の感染性胃腸炎が流行しています。帰宅時・トイレの後・調理の前後・食事前の手洗い徹底や、食品の十分な加熱などでウイルスに感染しないように気をつけましょう。

岩田